

長倉商店塾 2023 集中講座『抱く(いだく)』 および、
特別講座『写真集をつくる～写真集づくりの実際』 内容詳細

【集中講座・特別講座 共通事項】

◎会場 北海道釧路市新富町 16-12 (川北交番より共栄小に向かい徒歩 1 分)

◎受講料 各期 16,000 円

※高校生無料

※当日現金でのお支払いのみとさせていただきます。

◎時間割 1 日目 ①13:00～14:10 ②14:40～15:50

2 日目 ③10:00～11:10 ④12:10～13:20 ⑤13:50～15:00

※お昼休み 11:10～12:10

◎申込方法 6/1(木)より、長倉洋海ホームページ内申込フォームに入力、または
下記のお問い合わせ先にお電話にてお申込みください。

・長倉洋海ホームページ <https://www.h-nagakura.net/>

◎お問い合わせ先 長倉商店塾を応援する会 事務局

MAIL:nagakura.store@gmail.com

TEL:080-4504-1119(17 時以降)

■ 商店塾ギャラリー写真展のご案内

講座開催日には、隣接する商店塾ギャラリーにて、長倉洋海写真展を同時開催いたします。
ぜひご観覧ください。

展示内容については、決定次第ご案内いたします。

※入場無料(受講者以外の方も、どなたでもご覧いただけます)

※講座開催時のみの展示です。ご注意ください。

長倉商店塾 集中講座 2023 『抱く(いだく)』

◎メインテーマ

息苦しさをを感じる現代。もっとおおらかに生きることはできないのだろうか。世界各地で出会った人たちの「でんとした生き方」。彼らは何を心に抱き、何を見つけたのだろうか。それを探ることで、私たちももっとたおやかに、美しく生きられるのではないだろうか。忘れてしまったもの、気づかずに通りすぎてしまったもの。・・自分の中に確たる地平が見えてくるような講座になればと願っています。

◎日程

- ・第1期 9/2、3(土日)

「旅すること、食べること、考えること」

- ・第2期 9/30、10/1(土日)

「戦火の向こうにある光」

※現時点での予定となります。

状況により、延期等の検討をさせていただきますのでご了承ください。

◎定員 各期 15名

◎ 講座内容

【第1期】 9/2、3(土日) 「旅すること、食べること、考えること」

旅をすれば、さまざまな「食」に触れる。時には「えっ」というようなものを見つけ、食べ、感嘆した。私の驚きや戸惑いが、人々の笑いを誘う。そして、同じものを食べたことで「食の連帯感」が生まれ、それがいつしか心の連帯へと続いていく。旅と食を通して「人の生き方」まで見えてくる。楽しく、おもしろい講座になるでしょう。

① シルクロード 国境を超えて

麺やパン、餃子など馴染みが深い食べ物を通してシルクロード文化を考える

② ミクロネシア 温暖化と小さな島々

マグロや飛び魚、ヤシとパンの実。そして石焼。環礁の島の「食」から見えるもの

③ ネネツ 北限の民とトナカイ

一本の木もないツンドラの大地。遊牧民を支えるトナカイ。「彼らの心のトナカイ」に迫る。

④ サハ、ブラジル シャーマンの世界

空を飛ぶサハのシャーマン。そして、アマゾンのパジェ(呪術師)。人間の力を超えたシャーマンの存在を考える。

⑤ 人のコスモスを求めて

作家石牟礼道子さんと時代を過ごした渡辺京二さんの時代を捉える明晰な眼。そして「現代」を一人一人の人の生き方に重ねた稀代の作家・船戸与一さんなど、時代に囚われず、「人間そのもの」を見た人たちの生き方を紹介する。また、5月に出会ったマダガスカルの一家の姿を通して、『人の幸せとは何か』ということも考えたい。

【第2期】 9/30、10/1(土日) 「戦火の向こうにある光」

世界で続く戦乱、人間の傲慢がもたらす災禍。それでも、祖先や各地の人々が作り上げてきた平和への希求、伝統、知恵を見ていくことで、希望が生まれ、平和が放つ本当の光が見えてくるのではないか。それは私たちの生きる力となり、生きることそのものに根源的な意味を与えてくれるはず。私たちの周りに、そして私たちの内にある光を探す旅に出よう。

① アフガニスタン ～マスード 「戦いは必ず終わる。」

マスードがなくなって22年が経つ。それでも、今なお人々の中で生き続ける彼の生き方と言葉を交え、ロシアのウクライナ侵攻やトルコ地震で見えてきた「人間の業」を読み解きたい。

② 南アフリカ ～ディダとソロモン、そしてマンデラ

アパルトヘイトが支配した南アフリカ。そこで、内戦の悲劇を回避したネルソン・マンデラ氏。彼の考えと南アの人々の生活について考える

③ コソボ ～ザビット一家 「家族で乗り越えてきた。」

一家10人で戦禍を乗り越えてきたザビット一家。彼らの生き方から私たちが学べるもの。おらかな笑い声を持つ一家がいかに苦難を乗り越えたか。

④ アマゾン ～森の破壊 「私たちが死ぬとき、地球も終わる。」

アマゾンで、いま再び、森を破壊し、先住民の命を奪う暴挙が進行している。ヤノマミ族のリーダー、ダビの「私たちが死ぬ時、地球も終わる」という言葉の背後にある先住民文化。それは危機を乗り越える手掛かりになるのか、探っていきたい。

⑤ エルサルバドル ～エスピーノの詩と人々

エルサルバドルで出会った難民キャンプの少女ヘスースと、市場で働いていたビルマ。私が出会った子どもたちの成長。それが詩人エスピーノの詩と重なる。

■長倉洋海による作品講評について

受講者で希望する方は、自分で撮影した写真作品を長倉洋海に見てもらい、講評していただくことができます。講評を希望される方は、申込の際に「講評希望」とお知らせください。詳細は別途メールでご案内いたします。

※講評は、各期講座終了後(2日目の⑤講義終了後)となります。

(集中講座 以上)

長倉商店塾 特別講座 2023 『写真集をつくる～写真集づくりの実際』

写真集を作ろうとすることで、「写真の深さ」が見える。同時に、一気に写真に近づくことができる。自分の写真から新しい発見をしよう。それを写真集という物語にすることで、写真へのアプローチの新しい形が見えてくる。

◎日程

・第1回 7/15、16(土日)

・第2回 11/18、19(土日)

※どちらの回も同じ内容です。

※現時点での予定となります。

状況により、延期等の検討をさせていただきますのでご了承ください。

◎定員 各期 5名

◎ 講座内容

写真集を作成する段階を、長倉洋海が自身の著作作成時の実物見本を見せながら説明し、参加者は長倉にアドバイスをもらいながら、自分なりの写真集のイメージを作ってみる講座。他の参加者たちの「現実の世界」に対する様々な捉え方にも触れることで、「目の前の風景」や「そこに在るもの」への新しい視点が生まれるのではないだろうか。光と陰、まばゆさときらめき、そして、「存ること」の奥深さを、より具体的に「捉える」方法を模索する。

※参加者には課題として10枚程度の写真作品を持参してもらい、ワークショップ形式で実際に写真を並べる等を行ないます。準備等の詳細については、お申込み後にご連絡いたします。

⑥ 写真展の実際

⑦ 写真集作成の実際

⑧ 写真集づくりを考える (持参した作品を使った実践)

⑨ 写真集づくりを考える (実際の指導→発表)

⑩ 写真集づくりを考える (発表および講評、質疑応答)

(特別講座 以上)

+++必ずご確認ください+++++

新型コロナウイルスは感染対策の基本方針は廃止となりましたが、今後も国や自治体より対策が出される可能性があります。

その場合は、商店塾としてその対策に従い、講座の延期や感染対策の見直しを検討いたします。

また、皆さまに安心して受講いただくため、開催にあたっては以下のとおり引き続き感染防止策を講じさせていただきます。

・募集定員の減員 ・講義中の換気 ・備品の消毒 ・講師のマスク着用

その上で、受講される皆さまにも以下のご協力をいただきますことをご了承ください。

・大きな会場ではないため、会場内ではできるだけマスク着用にご協力ください。

・入場時の手指の消毒

・受講料は当日現金払いとさせていただきます(やむなく延期等になる場合に備えて)

・発熱や体調不良、受講前に感染した方と濃厚接触していた場合には、必ずご連絡の上受講をキャンセルして頂くこと(当日でもキャンセルを受け付けます)。

ご不明な点等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上